

## 第2回県北部海拔ゼロメートル地帯対策協議会協議概要

### ○開催日時及び場所

日時：平成26年11月7日（金）9:00～10:10

場所：三重県勤労者福祉会館 2階 第2会議室

### ○議事

#### 1 開会あいさつ（三重県防災対策部長）

- ・4/30に第1回協議会を開催後、協議会の下部組織にあたる検討会議を7回開催して、県北部海拔ゼロメートル地帯対策の検討を行ってきた。
- ・本日の第2回協議会では、検討会議でとりまとめた対策項目(案)を示すので、審議をお願いする。

#### 2 県北部海拔ゼロメートル地帯対策のとりまとめについて

##### (1) 経緯

資料に基づき、県北部海拔ゼロメートル地帯の課題、南海トラフ地震対策特措法による特別強化地域の指定、県北部海拔ゼロメートル地帯対策協議会の設置について説明。

##### (2) 協議会による検討の経緯

資料に基づき、第1回協議会の開催及び検討会議による検討について説明。

##### (3) 課題の整理

資料に基づき、検討会議で抽出を行った海拔ゼロメートル地帯における課題の整理の考え方について説明。

##### (4) 県北部海拔ゼロメートル地帯に関連した広域避難の取組

資料に基づき、平成26年9月21日（日）に実施した「桑員地区広域避難訓練の実施」や同10月28日に（公社）三重県バス協会と締結した「災害時における緊急・救援輸送に関する協定」の内容等について説明。

##### (5) 海拔ゼロメートル地帯対策として取り組む対策項目について

資料に基づき、「海拔ゼロメートル地帯対策として取り組む対策項目(案)」として、以下のとおりとりまとめたことを説明。

#### 【国への政策提言等を行うもの】

- ・広域避難施設整備にかかる支援
- ・広域避難訓練経費等の支援
- ・河川堤防の耐震対策の促進
- ・国道1号線の避難路活用のための整備促進

#### 【県が実施するもの】

- ・津波避難施設整備等に対する財政支援
- ・避難者移送方法の確保支援
- ・津波避難ビル等との通信体制確保支援

- ・海岸堤防の整備
- ・市町避難計画の作成支援

【市町が実施するもの】

- ・市町避難計画の作成
- ・市町津波避難施設等整備計画の作成
- ・避難者移送方法の確保
- ・津波避難ビル等との通信体制確保

(6) 国への政策提言項目（防災対策部長及び県土整備部長）

資料に基づき、平成 26 年 11 月 12 日（水）～13 日（木）に実施する国への政策提言活動において、海拔ゼロメートル地帯対策として県から国に対し提言を行う内容を説明。

(7) 今後の方向性

今回で、協議会の活動としては一定の整理ができたため、今後は、検討会議や個別協議の場において、広域避難について、各市町が策定する予定の「市町避難計画」の中で明らかになる広域避難が必要な地域や避難者数、今年度実施した桑員地区広域訓練の検証結果等を踏まえ、広域避難が発生した場合のルールづくりを具体的に検討していくこと、および県境を超える調整が必要な部分については、三重県、愛知県、岐阜県、名古屋市で構成する「東海三県一市・木曾三川下流域等における防災対策連絡会議」において、県境を越える広域避難の体制について検討を進めており、広域避難の手順等について、各県での議論と整合を図りながら、検討を進めていくことについて説明。

協議会については、上記の検討事項が一定整理できた時点で、必要に応じて開催する。

3 市町からの意見

(桑名市)

- ・河川、海岸堤防の整備について、本日の説明どおり進めていただくことを願います。
- ・県と市町の関係者の間で、海拔ゼロメートルの課題について目線を揃えられたことに意味があった。
- ・広域避難の対策などが残されており、今後も議論を継続していくことを願いたい。

(木曾岬町)

- ・県として丁寧な対応をしていただいたことに、お礼を申し上げます。
- ・今後の検討課題とされた広域避難については、津波と高潮とでは対策が異なってくるので、今後の議論の中では考慮いただきたい。

最後に、(5) 海拔ゼロメートル地帯対策として取り組む対策項目（案）に対する審議を行い、各構成員から了承された。

以上